

文書分類番号	00	09	03	002	永 年	起案	平成 年 月 日	決裁	平成 年 月 日
議 長	副議長	局 長	次 長	係 長	主 査	担 当	文書取扱主任		

第 43 回 総務文教常任委員会 会議録

開催年月日		平成31年2月21日（木曜日）		開会9時56分		閉会11時09分	
開催場所		第一委員会室					
出席委員		関藤、安樂、清水、本間、渡邊、柴田				事務局	竹谷事務局長
		議長、副議長					池田主査
欠席委員							
説明員		別紙のとおり					
議件		別紙のとおり					
議 事 の 概 要	1 所管からの報告事項について						
	次の事項について所管から説明を受け、質疑を行い、全て報告済みとした。						
	(1) 平成30年度一般会計補正予算について						
	(2) 平成30年度一般会計補正予算について						
	(3) 第2次滝川市子どもの読書活動推進計画について						
	(4) 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について						
	(5) 平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について						
	(6) 滝川市子どものいじめ防止基本方針について						
	(7) 平成30年度一般会計補正予算について						
	(8) 滝川市民会館の今後の方針について						
	(9) 平成30年度一般会計補正予算について						
	(10) 台風第21号及び北海道胆振東部地震（大規模停電）の災害活動における検証作業について						
	(11) 滝川市避難所見直し基本方針（素案）のパブリックコメントの結果について						
(12) 災害対策本部の代替施設の変更について							
(13) 避難勧告発令着目型タイムラインについて							
要	2 第1回定例会以降の調査事項について～別紙						
	別紙調査項目のとおり決定した。						
	3 その他について						
	なし						
	4 次回委員会の日程について						
	正副委員長に一任することとした。						
上記記載のとおり相違ない。 総務文教常任委員長 関 藤 龍 也 ㊦							

平成31年 2 月18日

滝川市議会議長 水 口 典 一 様

滝川市長

前 田 康 吉

滝川市教育委員会教育長

山 崎 猛

総務文教常任委員会への説明員の出席について

平成31年 1 月28日付け滝議第152号にて通知がありました第43回総務文教常任委員会への説明員の出席要求について、次の者を説明員として出席させますのでよろしくお願いします。

なお、公務等の都合により出席を予定している説明員が欠席する場合がありますので申し添えます。この場合、必要があるときは、所管の担当者を出席させますのでよろしくお願いします。

記

滝川市長の委任を受けた者

総務部長	中 島 純 一
総務部総務課長	深 村 栄 司
総務部総務課長補佐	橋 本 英 昭
総務部総務課係長	松 本 智 康
総務部総務課防災危機対策室長	湯 浅 芳 和
総務部総務課防災危機対策室係長	青 山 格
総務部総務課防災危機対策室主任主事	倉 嶋 真 司

滝川市教育委員会教育長の委任及び滝川市長の委嘱を受けた者

教育部長	田 中 嘉 樹
教育部指導参事	栗 井 康 裕
教育部教育総務課長	諏 佐 孝
教育部教育総務課長補佐	寺 嶋 悟
教育部教育総務課係長	後 呂 典 輝
教育部教育総務課主査	佐 藤 憲 弘
教育部学校運営課長	杉 山 敏 彦
教育部学校運営課長補佐	山 崎 仁 嗣
教育部学校運営課係長	高 橋 伸 明
教育部滝川西高等学校事務局事務長	法 村 幸 子
教育部社会教育課図書館長	木 村 純
教育部社会教育課図書館副館長	半 井 仁

(総務部総務課法制文書係)

第43回 総務文教常任委員会

日 時 平成31年2月21日（木）

午前10時00分～

場 所 第一委員会室

○ 開 会

○ 委員長挨拶（委員動静）

1 所管からの報告事項について（◎は議案関連）

《教育部》

- ◎（１）平成30年度一般会計補正予算について（資料）滝川西高事務局
- ◎（２）平成30年度一般会計補正予算について（資料）学校運営課
- （３）第２次滝川市子どもの読書活動推進計画について（資料）図書館
- ◎（４）特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を（資料）教育総務課
改正する条例について
- （５）平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について（資料）教育総務課
- （６）滝川市子どものいじめ防止基本方針について（資料）教育総務課

《総務部》

- ◎（７）平成30年度一般会計補正予算について（資料）総務課
- ◎（８）滝川市民会館の今後の方針について（資料）総務課
- ◎（９）平成30年度一般会計補正予算について（資料）防災危機対策室
- （１０）台風第21号及び北海道胆振東部地震（大規模停電）の災害活動における（資料）防災危機対策室
検証作業について
- （１１）滝川市避難所見直し基本方針（素案）のパブリックコメントの結果につ（資料）防災危機対策室
いて
- （１２）災害対策本部の代替施設の変更について（資料）防災危機対策室
- （１３）避難勧告発令着目型タイムラインについて（資料）防災危機対策室

2 第1回定例会以降の調査事項について～別紙

3 その他について

4 次回委員会の日程について

○ 閉 会

第43回 総務文教常任委員会

H31.2.21 (木)10:00～

第一委員会室

開 会 9:56

委員長 ただいまから第43回総務文教常任委員会を開会いたします。

委員動静報告

委員長 委員動静につきましては、全員出席、正副議長の出席をいただいております。10時50分ごろになりましたら、清水委員のほうから早退の申し出が出ております。傍聴につきましては、館内議員、木下議員、東元議員が傍聴に入っております。

1 所管からの報告事項について

委員長 それでは、早速所管からの報告事項に入らせていただきます。議案関連は(1)、(2)、(4)、(7)、(8)、(9)となっておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、早速教育部のほうから(1)、平成30年度一般会計補正予算についての説明を求めます。

(1) 平成30年度一般会計補正予算について

法村事務長 (別紙資料に基づき説明する。)

委員長 説明が終わりました。

質疑ございますか。

(なしの声あり)

委員長 それでは、報告済みといたします。

続きまして、(2)、平成30年度一般会計補正予算についての説明を求めます。

(2) 平成30年度一般会計補正予算について

高橋係長 (別紙資料に基づき説明する。)

委員長 説明が終わりました。

質疑ございますか。

(なしの声あり)

委員長 それでは、報告済みといたします。

続きまして、(3)、第2次滝川市子どもの読書活動推進計画についての説明を求めます。

(3) 第2次滝川市子どもの読書活動推進計画について

木村館長 (別紙資料に基づき説明する。)

委員長 説明が終わりました。

質疑ございますか。

本 間 スマートフォンの読書環境への影響の検証というのは国段階で行われるのだけれども、検証を行いたいと。どういことをされるのかということと、図書館はワイファイ環境が整っていましたか。

木村館長 まず、スマートフォンの読書環境への影響の検証ということですが、国段階で調査を行うと国の計画に記載されておりますので、それを踏まえてなるべく重複しないような形で当市でも中学校、そして高校、保護者といったところに調査、検証していければいいと考えております。

それから、図書館のワイファイ環境ですが、現状においてはワイファイ環境はございません。

本 間 この検証は、具体的にアンケートとかそういうことになるのか。まだ考えていないということですか。

木村館長 具体的な方法につきましては、これから効果的な方法というものを検討していく中で実施をしていきたいと考えております。

委 員 長 ほかに質疑ございますか。

(なしの声あり)

委 員 長 それでは、報告済みといたします。

続きまして、(4)、特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例についての説明を求めます。

(4) 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

諏佐課長 (別紙資料に基づき説明する。)

委 員 長 説明が終わりました。

質疑ございますか。

(なしの声あり)

委 員 長 報告済みといたします。

続きまして、(5)、平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果についての説明を求めます。

(5) 平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について

佐藤主査 (別紙資料に基づき説明する。)

委 員 長 説明が終わりました。

質疑ございますか。

柴 田 小学校、中学校とも特に50メートル走がはね上がっていますよね。この主たる原因というのか、それはどういうことだと考えていらっしゃるのか。

佐藤主査 主たる要因ですけれども、やはり授業の改善が一番かなと思っております。例えば4月に50メートル走のタイムをはかって、これまでであればそれで終わっていたのですけれども、また例えば9月にタイムをはかって伸びを実感させるということで、そういった伸びを実感した児童生徒によりこういった数値が伸びているのかなと考えております。

柴 田 小学校5年生というのは、やっぱり体格的にも春と秋では相当伸びが違いますよね。本当に授業改善なのか、あるいは実施時期をそういうふうにしたことによってタイムが伸びたのかということについては、どうお考えですか。

栗井指導参事 この体力・運動能力テストは7月末までに実施というように決まっております。例年大体1学期6月から7月に行っているということで、特に秋口に行うとかというのはこの調査結果にはあらわれていません。先ほど主査のほうから説明した継続的というのは、市で走力を向上させるというような一環で、1回で終わらずに何回も学校のほうで50メートル走の伸びを確かめてみよう。というような継続的な取り組みで次の年の走力が上がっていると、そのように分析しております。

柴 田 別にこだわっているわけではないのですけれども、どうしてもやっぱりぽんとはね上がった要因というのが見えないのと、前年度がどんどん落ち込んできた上での持ち上がり方が過去と比較すると非常に大きく伸びているのです。これが非常にいい結果だとすれば、相当いろいろな改善をする。今のように継続的に子供たちにタイムをはからせて、その伸びを認識させることによって、その

栗井指導参事	喜びによって伸びていくとしたら、これはもっともっと改善の余地があつて、北海道の子供の体力増加のためにできることはまだたくさんあると教育委員会としては考えているということで理解してよろしいですか。
柴 田	この調査結果につきましては、毎年小学校でいうと小学5年生が行うということで、前年度との実施した児童が違うという部分もあるので、一概にその取り組みがそのまま反映されているとは言い切れないところがあります。ただ、継続的な指導、それから子供に興味、関心を持たせながら運動に親しむ指導というのは大変重要だと考えておりますので、今後とも市内の体育の授業活動においては、そのようなことを大切にしながら進めていきたいと考えております。
栗井指導参事	5年生でというのはわかるのです。ですから、やっぱり子供たちの伸びに応じていろいろな指導を加えることによって、例えばここでは2年生、3年生あるいは4年生のときのその体力向上策が実って5年生を迎えて、5年生の記録が伸びていくものだと思うのです。ですから、これは画一的に全国でやっていて、その全国平均を目指す取り組みとしては、今効果が少しずつ上がっているとは思いますが、より体系的に中学校のときに全国平均を全て上回るような目標を立てて、それで小学校から授業の改善を行って体力向上に努めていくのだということであればいいのですけれども、ただの定点観測で前年度よりも伸びた理由は継続的に目標を持たせているからということだけでは、なかなか納得できないのです。体力テストというのは、今マスコミも相当取り上げていて、冬の関係もあるのだろうけれども、北海道が非常に体力が低いという指摘がされている現状において、やっぱり心と体というのは非常に重要な部分なので、しつこく申し上げるのだけれども、体系的な体力強化策というのは教育委員会としてお考えなのですかということをお聞きしているのです。
委員 長	委員のおっしゃるとおり、これは小学校から中学校にかけて体系的に取り組んで、その成果を求めていく、そういうことが教育委員会としては重要だと考えておりますので、今後とも9年間の義務教育のその部分での体力の継続的な指導に向けて取り組んでまいりたいと考えております。
副委員長	ほかに質疑ございますか。 滝川市の体力向上策というところで、まず小学校のところなのですから、3項目めのところの学校と連携した出前授業の推進というのがあるのですけれども、具体的にどのようなことを考えているのかということと、あとどういう種目を狙いとしてやるのか。 次2枚目、同じく体力向上策で3項目め、特に課題となっている走力、持久力に焦点化した取り組みの推進、これをどのようにやるのかというのが決まっていればお答え願いたいと思います。
佐藤主査	まず、小学校の出前授業ですけれども、体育協会と連携をとりまして、体育の授業に体育協会の方を講師として招いている学校がございます。内容につきましては、小学校の希望などもとりながら、例えばマット運動ですとか走り方の指導ですね、そういったもの、あと跳び箱運動とか、そういった小学校の希望に沿うような形で体育協会から講師として呼んでいるところでございます。 中学校のほうの走力、持久力ですけれども、これは各中学校の教育課程に基づきまして、走ることを中心に各学校で教育課程をつくられておりますので、そういったところで特に重点を置いて指導しているということで、各中学校それぞれによって指導内容といえますか、そういうことは異なるのですけれども、

学習内容に沿ったものの中で特に重点を置いて指導している、そういった状況でございます。

委員長

ほかに質疑ございますか。

(なしの声あり)

委員長

それでは、報告済みといたします。

続きまして、(6)、滝川市子どものいじめ防止基本方針についての説明を求めます。

(6) 滝川市子どものいじめ防止基本方針について

佐藤主査

(別紙資料に基づき説明する。)

委員長

説明が終わりました。

質疑ございますか。

柴 田

基本方針ではないのですが、先日マスコミに滝川市のいじめの認知件数が6件あったという記事をたしか見たのですが、その数字については間違いないのかということと、6件という数字について、現状教育委員会としてその数が多いのか、あるいは他と比べれば少ないのかというところの御認識をお聞きしたいと思います。

佐藤主査

本年度のいじめの認知件数につきましては、6件ということで間違いございません。6件という数でございますが、昨年度も同じような数となっております、低位で推移しているのかなと思います。ほかの市町と比べたわけではございませんけれども、全国での認知件数などを見ると、トータルですが、そういった中では本市においては少ないと考えております。

柴 田

傾向として、何らかの変化はないのですか。

佐藤主査

傾向としましては、昨年度と今年度同じ数と先ほどお伝えしましたけれども、今年度は1件、インターネットを通じていじめが行われたということで、そういったところではネットに関するいじめが、1件ではありますけれども、ふえたということで、そういったところは変化として見られるかなとは思いますが。

柴 田

それに対応する策は講じられる考えはあるのですか。

佐藤主査

ネットにかかわってのいじめについてでございますけれども、中学校のほうで実際に起きたものでございます。そういったところというと、特にネット、ネットではないということにかかわらず、各学校におきましていじめ対策連絡協議会、いじめ対策委員会等の名前で各中学校にそういった対応策を考えるとところがございますので、担任の先生だけではなくて、そういった委員会、あとはスクールカウンセラー等を活用しながら、チームとして対応策に当たっていくということが講じられているところです。特にネットだからということではないのですが、いじめ全般についてはそういったチームとして解決に当たるということになってございます。

栗井指導参事

少し補足させていただきます。今インターネット、スマートフォンなどのいじめが全国的にふえております。所持率も全体的に高い傾向がありますので、このスマートフォンの使い方、インターネットの使い方などの情報モラルについての学習、それから外部の講師ですね、具体的に言いますと、警察署、ライン、インターネット関連会社、例えばドコモとか、ソフトバンクなどの社員によるスマートフォンの利用の仕方、インターネットの利用の仕方等の学習を進めているところでございます。これは、小学校のほうでももちろん行っておりまして、小学校のほうで社会教育課で作成しました情報モラル教育の教材を使いな

がら、今年度も小学校の道徳でそのような使い方の授業を行っているところでございます。

柴 田

この基本方針の中でインターネットの主な取り組みとしてネット監視業務と書いてあるのです。誰がどこでどうやるのか。それと、学校でもしやるとしたら、これは業務の増加になるので、大変業務量が増大して、教師の皆さんに負担がかかるという側面もあると思うのです。ネット監視を学校で主体的にやるというのは、私はなかなかできないのだろうなと思います。ですから、しかるべきところをお願いをしてネット監視をしていただき、その情報をいただいて、学校、そして教育委員会で対応するということになっていくのだと思うのですが、そういう答えが全然出ていないものだから今質疑したのですが、ネット監視業務とはどこでやるのですか。

佐藤主査

北海道教育委員会で民間に業務委託をしております、ピットクルーというところがございます。そこから滝川市においてそういったネットについてのトラブル等があれば、例えば書き込みによるいじめとかあれば情報提供いただき、滝川市教育委員会としては該当の学校へ連絡をし、各学校に対応していただくという、そういう流れになっております。

委 員 長

ほかに質疑ございますか。

本 間

ピットクルーというのは、要するに書き込みの監視を行ってもらっているということになるのですね。

それがまず1つと、それとこれは必ずしも全て悪いことだとは思わないのですが、まだ実施されたわけではない。スマートフォンの学校に持ち込みの緩和ということですか。そういう傾向において、実際学校に持ち込んだらどんな感じになるという、今後どのようにお考えなのかというところについてもお聞かせをいただきたいと思います。

佐藤主査

ピットクルーにつきましては、ネット上に学校名とか出している生徒もおりまして、そういった当該校について情報が教育委員会にまず来ますので、それを月1回、学校へお知らせしているということでございます。

スマートフォンにつきましては、現在も特別な事情がある場合は、学校に持ってきて職員室で預かり、下校時にまた渡して持ち帰るという形をとっている学校はございます。

栗井指導参事

補足させていただきます。先日文科省からスマートフォンの持ち込みについて、これまでと見解が変わるような報道が出ました。大阪市のほうでも早ければ次年度から解禁というような話がありました。ただ、これについては、やはり問題点はあると思います。1つ目は、やはり持ち込むということを許可するということは、持っていない子も持ちたくなるというか、その拍車がかかる可能性、それから実際に持ってきたときにきちんと学校に預けるかとか、その使い方、そういうようなガイドラインをきちんと整備して、そして保護者、地域の部分でこれがもうやむを得ないのかどうかという、例えば災害の部分に本当に使わなければならないのかとか、そういうようなことを検証しながら、その上でやっぱり許可するかどうかということを考えていくべきかなと思いますので、文科省では考え方が変わったというような報道はありましたけれども、時間をかけて検討していくべき内容かなと考えております。

委 員 長

ほかに質疑ございますか

(なしの声あり)

委員長 それでは、報告済みといたします。
 以上をもちまして教育部の報告を終了いたします。
 ここで暫時休憩いたします。

休 憩 10 : 42
 再 開 10 : 44

委員長 休憩前に引き続き会議を再開いたします。
 続きまして、総務部から（７）、平成30年度一般会計補正予算についての説明を求めます。

（７）平成30年度一般会計補正予算について

松本係長 （別紙資料に基づき説明する。）
 委員長 説明が終わりました。
 質疑ございますか。

（なしの声あり）

委員長 報告済みといたします。
 続きまして、（８）、滝川市民会館の今後の方針についての説明を求めます。

（８）滝川市民会館の今後の方針について

松本係長 （別紙資料に基づき説明する。）
 委員長 説明が終わりました。
 質疑ございますか。

（なしの声あり）

委員長 それでは、報告済みといたします。
 （９）、平成30年度一般会計補正予算についての説明を求めます。

（９）平成30年度一般会計補正予算について

青山係長 （別紙資料に基づき説明する。）
 委員長 説明が終わりました。
 質疑ございますか。

（なしの声あり）

委員長 報告済みといたします。
 続きまして、（10）、台風第21号及び北海道胆振東部地震（大規模停電）の災害活動における検証作業についての説明を求めます。

（10）台風第21号及び北海道胆振東部地震（大規模停電）の災害活動における検証作業について

湯浅室長 （別紙資料に基づき説明する。）
 委員長 説明が終わりました。
 質疑ございますか。

（なしの声あり）

委員長 それでは、報告済みといたします。
 続きまして、（11）、滝川市避難所見直し基本方針（素案）のパブリックコメントの結果についての説明を求めます。

（11）滝川市避難所見直し基本方針（素案）のパブリックコメントの結果について

倉嶋主任主事 （別紙資料に基づき説明する。）
 委員長 説明が終わりました。
 質疑ございますか。

(なしの声あり)

委員長 それでは、報告済みといたします。
 続きまして、(12)、災害対策本部の代替施設の変更についての説明を求めます。

(12) 災害対策本部の代替施設の変更について
 (別紙資料に基づき説明する。)

青山係長 説明が終わりました。
 委員長 質疑ございますか。

(なしの声あり)

委員長 それでは、報告済みといたします。
 続きまして、(13)、避難勧告発令着目型タイムラインについての説明を求めます。

(13) 避難勧告発令着目型タイムラインについて
 (別紙資料に基づき説明する。)

倉嶋主任主事 説明が終わりました。
 委員長 質疑ございますか。

(なしの声あり)

委員長 それでは、報告済みといたします。

2 第1回定例会以降の調査事項について～別紙

委員長 それでは、2、第1回定例会以降の調査事項については、別紙のとおり確認してよろしいですか。

(異議なしの声あり)

3 その他について

委員長 3、その他について何かございますか。

(なしの声あり)

4 次回委員会の日程について

委員長 続きまして、4、次回委員会の日程につきましては、正副委員長に一任ということによろしいですか。

(異議なしの声あり)

以上をもちまして第43回総務文教常任委員会を閉会いたします。

閉 会 11:09